

オール沖縄・日本共産党衆議院議員 沖縄1区選出

あかみね政賢 国会だより

月刊 No.20

【九州沖縄ブロック事務所沖縄分室】
〒900-0016 那覇市前島3-1-17
電話.098-862-7521 FAX.098-862-7735

【国会事務所】〒100-8981 千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館1107号室
電話.03-3508-7196 FAX.03-3508-3626

農林水産物の空輸費補助引上げへ 赤嶺議員に政府が答弁



一括交付金の増額を要求する赤嶺議員

出荷する際の輸送費を一部補助するもので、農家から評価の高い事業でした。

ところが22年度以降、近年の一括交付金の減額を受け、航空輸送の補助単価が

船舶輸送に合わせる形で引き下げられ、農家から一斉に抗議の声が上がりました。

赤嶺議員は23年12月の衆院沖縄北方特別委員会で一

括交付金の増額を要求。政府が来年度予算で一括交付金から外出しし、内閣府の

事業として実施する方針を決めたのを受け、1月23日の同委員会で、燃料費高騰も反映した航空輸送の補助単価の確保を求めました。政府は「コストを反映させる形で単価を設定したい」と答弁しました。

また、昨年3月に21年ぶりに県内で確認されたウリ科の植物を腐らせる病害虫セグロウリミバエの対策についても質問。沖縄県病害虫防除技術センターの取り組みも紹介し、対策の財源である一括交付金の増額を求めました。

7月の参議院選挙、那覇市議選挙をはじめとする中間地方選挙も続きます。一つ一つの闘いを勝ち抜いて、来年の県知事選挙を迎えましょう。

新年のあいさつ 衆議院議員 赤嶺政賢

のスローガンは辺野古の闘いの中で生まれました。

今年には戦後80年。元旦は辺野古の浜で迎えました。へり基地反対協主催の10年にわたる座り込み闘争・海上抗議行動のハチウクシーです。約200人が参加しました。「勝つまであきらめない」

軟弱地盤が広がる大浦湾の工事の完成の展望は政府も全く持てないでいます。敵基地攻撃能力のミサイル配備、那覇軍港の浦添移設、南西諸島の全住民疎開の強行などたたかいは続きます。

私たちは沖縄県民の不屈の歴史を引き継いでいるパトランナーです。今年もしっかり頑張ります。

東京の知人の子どもが通っている小学校では、忘れ物をしたら学校給食のおかわりは禁止という話

を聞いた▼幸い、わが孫の学校ではそんなことはない。孫は「給食はほとんど完食している」と誇ら

しげだ。大好きなメニューの日はともども嫌▼おばあさんたちが学校給食無償化を求めて署名を那覇市長に提出した。日本共産党市議団の頑張りもあって実現の見込みだ。孫は「おばあさん、ありがとう」と喜んで

いる▼小学2年生で6時間授業の日もある。そんな時は「つらい」とぼやく▼子どもが最善の環境で育てられるようじーじーも頑張る。



東京の知人の子どもが通っている小学校では、忘れ物をしたら学校給食のおかわりは禁止という話を聞いた▼幸い、わが孫の学校ではそんなことはない。孫は「給食はほとんど完食している」と誇らしげだ。大好きなメニューの日はともども嫌▼おばあさんたちが学校給食無償化を求めて署名を那覇市長に提出した。日本共産党市議団の頑張りもあって実現の見込みだ。孫は「おばあさん、ありがとう」と喜んで

いる▼小学2年生で6時間授業の日もある。そんな時は「つらい」とぼやく▼子どもが最善の環境で育てられるようじーじーも頑張る。

県民大会実行委と抗議

政府の隠蔽体質変わらぬ

沖縄県警は1月8日、昨年11月に20代女性に性的暴

行を加えけがをさせたとして、30代の米海兵隊員を不

同意性交致傷の容疑で書類送検。「米兵による少女暴行

事件に対する抗議と再発防止を求める沖縄県民大会」

の批判が相次ぎました。要請には、「オール沖縄」

委員会とは同17日、外務省沖縄事務所と沖縄防衛局に抗議

の国会議員や県議が同席。赤嶺政賢議員は、1997

年、米側から外務省に通報制で、米側から外務省に通報

される仕組みになっていることを挙げ、「大使は知

ることを挙げ、「大使は知ること

を得る立場にあるし、知っているはずだ」と強調しました。



県民大会実行委の皆さんと沖縄防衛局に抗議する

この間の活動

- 那覇市内で日本共産党那覇市議と街頭宣伝(12月25日~29日)
- 沖縄北部豪雨被害の調査で国頭村比地区の区長から聞き取り(同26日)
- 仲村みお予定候補の沖縄市長選出馬会見に同席(同28日)
- 辺野古浜での初うくしで挨拶(1月1日)
- 玉城デニー知事後援会の新春の集いに参加、党那覇、豊見城両市議団、県議らと街頭宣伝(同2日)
- トマホーク来るな昼休みデモに参加(同3日)
- 仲村みお事務所開きに参加(同5日)
- 沖縄観光新春の集い、那覇市新年祝賀会、冲教組新春の集いに参加(同6日)
- 日本共産党第4回中央委員会総会に出席(同10日、11日)
- 宮古島市長選で座喜味一幸候補の応援街頭宣伝(同12日)
- JAおきなわ中央会から農業問題について聞き取り、仲村なお子浦添市議の事務所開きで挨拶、沖縄県職員退職者会の新春の集いに参加(同15日)
- 沖縄県病害虫防除技術センターを見学、小禄農協の新春の集いに参加(同16日)
- 沖縄県労連旗びらきに参加(同17日)
- おきなわ花と食のフェスティバルに参加、照屋タイガ予定候補のうるま市長選出馬会見に参加(同18日)
- 仲村みお出発式に参加(同19日)
- 国会内で行われた「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」の共同提出集会で挨拶(同22日)



- 仲村みお打上式に参加(同25日)
- 当真嗣春南風原町議の議会報告とゆんたく会に参加(同26日)

党県委員会

新春のつどい 自公政権追撃さらに

日本共産党沖縄県委員会では1月13日、JA真和志で今夏の参院選や県内での首長選、地方議員選挙で、「オール沖縄」と共産党の勝利をつかみ、自公政権をさらに追いつめる年にしようとする新春のつどいを開きました。

会では、自民党が一部野党の取り込みを狙う中でも、「国民の声を広げ、野党が要求実現のために一致できれば、学校給食費の無償化を実現し、辺野古でも政府を追いつめていける可能性が生まれている」と述べました。

昨年の衆院選で沖縄1区から9期連続当選を果たした赤嶺政賢県委員長は、辺野古新基地ノーなどの民意を国会に届けて奮闘すると表明。自公過半数割れの国

1月から連続して行われる市長選、7月の参院選でオール沖縄が勝利し、「自民党の攻勢を」はね返していく」と呼びかけました。

屋良朝博衆院議員、参院党派「沖縄の風」の高良鉄美参院議員、地域政党「沖縄うない」の比嘉京子代表、県統一連の穴井輝明代表幹事らが連帯あいさつしました。

2月2日告示(9日投票)の浦添市議選、4月のうるま市議補選、7月の那覇市議選の党各予定候補者が紹介され決意表明しました。

